

### Ⅲ 学習情報の提供

#### 1 学習成果発表の場の提供

##### 1 生涯学習団体等の作品展示(生涯学習ふれあい展示)

###### (1) 趣旨

県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の成果を発表する場を提供するとともに、生涯学習に取り組む団体・個人の交流を促進し、本県の生涯学習のより一層の振興を図る。

###### (2) 平成27年度の利用団体

年	回	展示期間	展示団体等の名称(所在市町村)	内 容
平成 27 年	1	6月 2日(火) ～ 6月 7日(日)	炭遊び工房(鹿児島市) 兵六絵手紙教室(鹿児島市) エコクラフト手芸講座(垂水市)	竹炭アレンジペインティング等 絵手紙 エコクラフト
	2	8月18日(火) ～ 8月23日(日)	中央絵手紙友の会(鹿児島市) 川内拓本楽遊クラブ(鹿児島市) カントリードール(鹿屋市) 精神保健福祉ボランティアサークルゆめの実(鹿児島市)	絵手紙 歌碑・石碑の拓本 手作り人形 絵画, 絵手紙, 折紙等
	3	10月14日(水) ～ 10月18日(日)	吉野写友会(鹿児島市) 宮之城人形復興会(さつま町) ふたみ会(鹿児島市) マーガレット工房<南 昭子>(姶良市)	写真 宮之城人形(土人形) 絵手紙 折紙の花, アクセサリー
	4	12月15日(火) ～ 12月20日(日)	烏丸地区コミュニティ協議会(薩摩川内市) パステル和アートLASCAUX(鹿児島市) 薩摩川内市教育委員会(薩摩川内市)	木目込み人形(真多呂人形) パステルアート 里トンボロ作品, 中央公民館自主学級作品
平成 28 年	5	2月16日(火) ～ 2月21日(日)	竹細工-6(鹿屋市) 子ども美術教室・ピカソ(南九州市) 布恋人(鹿児島市) NPO鹿児島渚を愛する会(鹿児島市)	竹細工 絵画・工芸 シェルアート, 和小物, パッチワーク等 写真(渚, 海岸)

(3) 各回の展示の様子

【第1回ふれあい展示】



<団体顔合わせ>



<設営風景>



<会場風景>



<全体集合写真>



<作品の説明>



<体験活動の様子>



<展示会風景>



<団体代表者のあいさつ>

【第2回ふれあい展示】



<団体顔合わせ>



<設営風景>



<会場風景>



<全体集合写真>



<作品の実演>



<体験活動の様子>



<作品の説明>



<展示会風景>

【第3回ふれあい展示】



<団体顔合わせ>



<設営風景>



<会場風景>



<全体集合写真>



<体験活動の様子>



<体験活動の様子>



<作品の説明>



<展示会風景>

【第4回ふれあい展示】



<団体顔合わせ>



<設営風景>



<全体集合写真>



<展示会風景>



<会場全景>



<展示会風景>

【第5回ふれあい展示】



<団体顔合わせ>



<設営風景>



<全体集合写真>



<展示会風景>



<会場全景>



<展示会風景>

(4) 参加者の感想(参加団体・参観者)

ア 参加団体

- ・ワークショップが大変よかった。
- ・展示会ごとにいろいろな発見があり、成長させていただいております。本当にありがとうございました。
- ・今回は2階のロビー展示場でしたが、4団体のコーナー作りも、種々の催しで、よかったと思います。
- ・中央センター係の丁寧な指示等で気持ちよく展示できたことに感謝いたします。今後も是非ともこのような形で企画してもらえばありがたいと思います。
- ・体験を賑やかに終えることができました。
- ・ふれあい展示は大勢の方に見ていただけて良かったです。
- ・夕方はロープを張ってくださり、本当に細かいところまでありがとうございました。
- ・静かできれいな場所で、飾らせて頂き、ありがとうございました。
- ・照明の数に限りがある中で、できるだけの対応をしていただき、感謝しております。
- ・今後も励みになり、活動が続けていきたいと思ひます。ありがとうございました。
- ・静かで落ち着いた会場で、とてもよかったと思ひます。

イ 参観者

- ・皆さんいろいろな趣味の方々の作品を見せていただき、生涯学習の大切さを見直し勉強したいです。
- ・多くの生き方を学ぶことができました。
- ・皆様の作品に心を打たれました。元気と楽しみをいただきました。ありがとうございました。
- ・ふれあい展示になり、華やいでみる側になると楽しいと思ひました。
- ・子どもたちの絵・書道が良かったです。

## 2 生涯学習団体の作品展示（6階展示コーナー）

### (1) 目的

このコーナーは、県内の文化活動や創作活動をしている団体や個人の学習成果を展示する場として設置する。

### (2) 利用できる団体

登録している団体や個人で、展示を希望したもの。

### (3) 平成27年度利用状況（6団体）

年	展示期間	展示団体等の名称(所在市町村)	内 容
平成 27 年	6月9日(火) ～ 6月28日(日)	県立南薩少年自然の家（南さつま市）	クラフト活動作品
	9月1日(火) ～ 9月15日(火)	鹿児島市母子寡婦福祉会（鹿児島市）	小物，手芸
	9月25日(金) ～ 10月7日(水)	県立霧島自然ふれあいセンター（霧島市）	クラフト活動作品
	11月19日(木) ～ 12月13日(日)	奄美高校絵画教室（奄美市）	絵画
平成 28 年	1月9日(土) ～ 1月24日(日)	武岡デジカメ同好会（鹿児島市） マーガレット工房（始良市）	写真 折紙，樹脂粘土

### (4) 各団体の展示の様子



< 県立南薩少年自然の家 >



< 鹿児島市母子寡婦福祉会 >



< 県立霧島自然ふれあいセンター >



< 奄美高校絵画教室 >



< 武岡デジカメ同好会 >



< マーガレット工房 >



### 3 「ふれあいメディアフェスティバル」

#### (1) 趣旨及び概要

生涯学習の一環として、中央センターで活動している自主グループの日頃の学習の様子や成果を発表し合い、お互いの交流や親睦を図ることを目的としている。

自主グループは、中央センターで実施しているビデオやパソコンに関する講座を受講した人を中心に結成されている。

教育メディアを利用して作品を作ったり技能を高め合ったりして、創作・文化活動をするグループであり、美しい自然や優れた伝統芸能などを映像化して地域の公共施設（公民館等）や学校等に情報提供し、地域社会に貢献している。

また、各地域での作品発表やコンクールへの応募、中央センターで行われる講座でのサポーターとして活動しながら、生きがいくくりも目指している。

ふれあいメディアフェスティバルでは、各自主グループの作品発表に加えて、第62回NHK杯全国高校放送コンテストで優秀賞を受賞した高校生の作品紹介、(有)YBMフロンティアの山下さんとNHK鹿児島放送局の高松さんによる発表作品の講評と講話等を行い、98人の参加者があった。

#### (2) 期日

平成28年2月20日（土）

#### (3) 時間

13:00～16:40

#### (4) 場所

交流センター西棟2階中ホール



ビデオ関係発表の様子

#### (5) 発表内容

##### ア ビデオ関係

【自主グループ】3グループ8作品

- ・ リンクさんあい「鹿児島の近代化遺産を訪ねて」等 4作品
- ・ フレッシュ薩摩「日本の夜明け」等 3作品
- ・ すみれ「かごしまぶらり街歩き」 1作品

【高校生作品】1校1作品

- ・ 第62回NHK杯全国高校放送コンテスト優秀賞  
「SHARING」 県立出水高等学校

【県自作視聴覚教材コンクール動画部門（一般の部）最優秀賞作品】1作品

- ・ 「遠い祖先の息吹をもとめて」 野崎正寛さん

##### イ パソコン関係

【自主グループ】3グループ3作品

- ・ デジタルアートさくら「ワードで絵を描こう」 1作品
- ・ いちごちゃん「これは便利2 裏技編」 1作品
- ・ コスモス「コスモスクイズ大会2」 1作品



パソコン関係発表の様子

#### (6) 講評及び講話

パソコン関係 (有)YBMフロンティア社長 山下圭三氏

ビデオ関係 NHK鹿児島放送局放送部映像取材副部長 高松竜太氏

## 2 指導者・講師情報の提供

### 1 目的

県民の文化、学習及びスポーツ活動などの支援と学習成果を生かすため、生涯学習活動に関する指導者・講師及びボランティア等の情報を収集し、中央センターホームページで提供することで県民の生涯学習活動の促進及び発展を図る。

### 2 指導者・講師情報の登録者

社会教育・社会体育有志指導者、公民館講座等の指導者・講師、特技・趣味を生かした教室やボランティアなどを行っている人が対象で、平成28年3月31日現在の登録者は1,718人である。

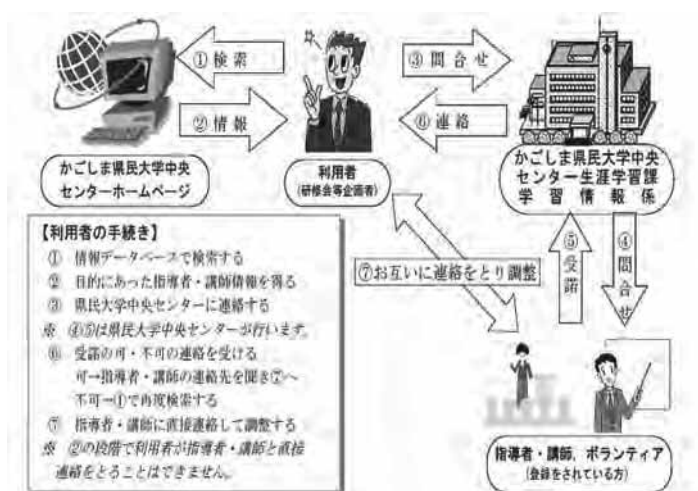
情報分類別登録人数は下表のとおり(実人数と延べ人数の差は、複数分類への登録者による)。

分類	人数	分類	人数	分類	人数
生涯学習	981	文学・文芸	54	スポーツ・レクリエーション	191
美術・工芸	104	生活・趣味	224	情報技術	446
歴史・民俗	148	ボランティア・NPO	114	男女共同参画	147
書道	34	青少年・成人・高齢者教育	137	保健福祉	28
舞踊・演芸	73	産業・政治・経済	22	その他	12
音楽	79	自然・社会科学	90	計(延べ人数)	2,998
語学	69	国際交流	45	実人数	1,718人

### 3 指導者・講師情報の利用方法

中央センターのホームページから「指導者・講師情報」をクリックしてシステムに入る。実施する研修会等に関するキーワードを入力すれば、広く県内全域から指導者や講師、ボランティアを検索できる。

学校教育活動やPTA活動、市町村教育委員会や生涯学習諸団体、地域公民館活動等で実施する研修会、学習会、体験活動等に指導者・講師情報に登録された人材を活用できる。



### 4 指導者・講師情報の活用事例

指導者・講師情報に登録された方を活用した研修会等の事例を収集し、ホームページで紹介をしている。学校、社会教育関係団体、教育委員会等での多様な研修会例を参考にすることができる。

事例提供団体	志布志市教育委員会生涯学習課			
学習会名	志布志市役所 男女共同参画職員研修			
ねらい	男女共同参画に関する意識の高揚を図る。			
指導者・講師情報	氏名	たもつゆかり	所属等	かごしま女性政策研究会代表, オフィスピュアカごしま代表
	検索キーワード等	①	女性問題全般	②
	指導・講話内容等	1 男女共同参画行政を進めるに当たっての基本的な考え方 (1) 男女共同参画社会の定義 (2) 男女共同参画行政の法的枠組 (3) 男女共同参画行政の進め方 2 男女共同参画の視点に立った地域づくり (1) 地域づくりとは (2) 地域政策		
成果や課題	「男女共同参画」を推進するための行政のあり方について、法的な基礎知識を学ぶとともに、男女共同参画行政を推進する上でのPDC Aサイクルについて学ぶことができた。また、地域づくりの視点としての「男女共同参画」の重要性について学ぶことができた。			

### 3 その他の情報提供

#### 1 生涯学習情報コーナー

このコーナーは、当センターの主催事業や県内の各種活動をしている団体や個人の講座情報等を掲示する場として設置している。



<6階生涯学習情報コーナー>



<屋外掲示板を活用した情報発信>

#### 2 生涯学習だより

##### (1) 目的

当センターでは、平成15年4月の開館以来、生涯学習に関する調査研究、学習機会や学習情報の提供、視聴覚サービスを行ってきている。近年のスマートフォンやタブレット端末などの各種情報機器の普及に対応し、タイムリーな情報の発信ができるよう、平成27年5月にホームページを一新し、合わせて「生涯学習だより」を創刊した。今後とも、生涯学習の中核施設として、生涯学習に関する情報提供の充実を図っていく。

##### (2) 発行期日

隔月毎（奇数月）に配信する。（平成27年7月に第1号創刊）

##### (3) 様式

A4～2枚程度のカラーデータを作成

##### (4) 配布方法

メールによる配信及び館内掲示

##### (5) 配信先

市町村、社会教育課、県立社会教育施設、教育事務所等～配布先は随時検討見直しをしていく。

##### (6) その他の運用について

内容は随時検討、見直しを加えていくこととする。

##### (7) 掲載例

創刊号

**かごしま県民大学中央センター**  
**生涯学習だより**  
発行：平成27年7月 vol.1 問合せ先 かごしま県民大学中央センター TEL.099-221-0004 (直通)

当センターでは、平成15年4月の開館以来、生涯学習に関する調査研究、学習機会や学習情報の提供、視聴覚サービスを行ってきております。近年のスマートフォンやタブレット端末などの各種情報機器の普及に対応し、タイムリーな情報の発信ができるよう、平成27年5月にホームページを一新し、合わせて「かごしま県民大学中央センター生涯学習だより」を創刊しました。今後とも県民の誰もが親しまれ、利用していただくよう、生涯学習の中核施設として、学習に関する情報提供の充実を図ってまいります。よろしくお願いいたします。

**生涯学習県民大学講座**  
「南島市を巡る様子」  
6月13日の高島市の政庁を会場として生涯学習県民大学講座を実施しました。その後、志布志市、日置市、国府川内市でも多くの方の参加を得て開催しました。講座では、最新天文学の成果に基づいたお話や地域の魅力を引き出す育成や町づくり、安心安全な食品の選び方や、巻後に備えての運動の必要性、幼児期におけるリズム遊びなど、地域のニーズに基づいた専門的な講座を行いました。参加者からは、「内容の新鮮さと未知の世界の奥深さからウロコでした。」「食品の安全性について再確認することができました。」などの感想が寄せられました。

6月7日かごしま県民大学中央センターで、人材育成講座を開催された方を対象としたレバレッジアップ講座を行いました。鹿児島県を初め、12市町村から36人が参加しました。4組の実践発表、グループに分かれて質疑応答を行いました。講師の志津美津子先生からは、「次世代型リーダーは、みんなの力を元気を集めて、コーディネートする能力が求められる。」というお話がありました。参加者からは、「継続することの難しさやそれぞれの地域活動や考え方をわが合えた。」という感想がありました。

**地域活動に役立つパソコン活用講座**  
6月12日、6月19日、6月26日に地域で活躍されているリーダー的な立場の方を対象にしたパソコン講座を実施しました。  
1日目は Word でのご案内チラシや案内会報を作成し、2日目は Excel で名簿の作成や領収書を使用した計算などを行いました。3日目は Word で作成した文書に Excel のデータを埋め込む仕組みや印刷前に確認しました。多くの受講者から、学習の満足度や楽しさを感じて、「町内会活動報告書」「案内会報」「名簿管理」などの作成に役立てたいという声の響けられました。

**分れあい展示**  
6月2日から7日まで、分れあい展示を実施しました。年5回開催のうちの第1回目は、兵六他手紙（鹿児島市）、松遊び工芸（鹿児島市）、クラフト手芸講座（鹿児島市）の3団体が展示しました。期間中、多くの方々に参加していただき、展示団体の方からは、「日頃交流のない他団体の方の作品を見たり、団体や参加者の方々の交流ができて嬉しかった、とても楽しかった。」という感想をいただきました。また、31名の方々が制作体験をしました。展示団体の皆さんありがとうございました。

**7月・8月の主な行事予定**

期日等	内容	会場	備考
7月25日(土)	ファミリー映画会「彼女の宅急便」(45分)	西種子南校新シアター	11:00～ 14:00～ 16cmアニメ映画、入場無料、定員40人(予約不要、先着順)
8月1日(土) 2日(日) 22日(土)	ふるさとリーダー育成講座(基礎講座)	かごしま県民大学交流センター	
8月8日(土)	生涯学習県民大学講座空	家美里音楽館	講座Ⅰ【世界自然遺産産地産物の歴史】講師：鹿児島大学自然産地産物センター 宮本和子 講座Ⅱ【奄美大島における土産農産物の特産と災害への備え】講師：鹿児島大学農学助教 松田博隆
8月18日(土) ～23日(日)	第2回ふれあい展示	2階展示ロビー	展示団体による体験活動(絵手紙、拓本、人形、クラフト他) 9:00～17:00
8月18日(土) ～20日(日)	教育メディア研修(中級)講座	5階創作演習室	
8月22日(土)	ファミリー映画会「夏休みの帰国」(90分)	西種子南校新シアター	11:00～ 14:00～ 16cmアニメ映画、入場無料、定員40人(予約不要、先着順)
8月29日(土)	生涯学習県民大学講座空	かごしま県民大学交流センター	講座Ⅰ【これからの家庭・地域・学校～こどもと変化～】講師：川村学園女子大学教授 田中孝一 講座Ⅱ【子どものインターネット利用に関する家庭教師】講師：福岡県教育大学准教授 藤村浩一

※申込み書は当センターホームページからダウンロード可

### 3 視聴覚ライブラリー

#### (1) 概要

視聴覚ライブラリーは、映像を活用し、より分かりやすく具体的な学習や研修を行うための支援をしており、学校教育・社会教育の関係機関・団体等に、ビデオ・DVD・16ミリフィルム教材を貸し出している。

市販やレンタルされているDVD等は、個人・家族での視聴に限られている。授業の目的達成のためであれば、その一部を授業中に視聴させることができる場合もあるが、「学校教育だから」「料金徴収していないから」といって、行事や遠足等が雨で予定変更になった際に、市販のDVDで映画会を開催することはできない。

(参考：著作権法第38条)

そこで視聴覚ライブラリーでは、補償金を支払って購入した上映権付きの映像教材を、営利を目的としない学校教育・社会教育の関係機関・団体に貸し出している。平成28年3月末現在の所有教材数は以下のとおりである。

教材	所有本数	教材	所有本数
ビデオ・DVD	2,707本	16ミリフィルム	1,448本

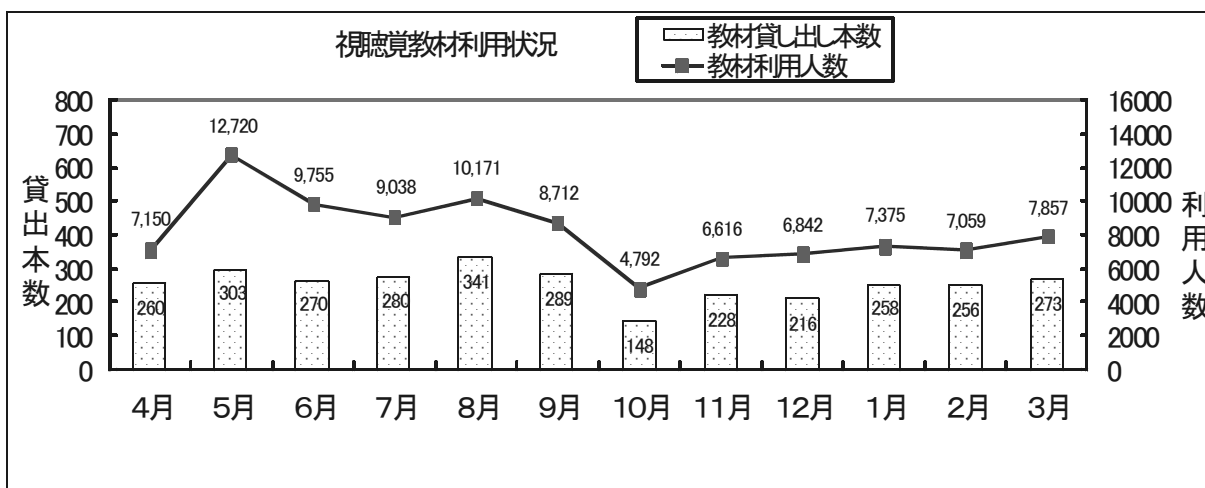
なお、今年度の教材購入にあたっては、以下のとおり選定委員会を実施し、県視聴覚教育連盟費による新規購入教材を27本購入した。

実施日	委員会名	出席者数	購入教材数
10月9日(金)	県視聴覚教材選定委員会(連盟費)	9名	27本



県視聴覚ライブラリー

#### (2) 平成27年度の視聴覚教材利用状況(平成28年3月末時点の集計)



※ 平成27年4月～平成28年3月合計／教材貸出本数3,122本、教材利用人数98,087人

#### (3) 映像教材の提供

中央センターホームページ上に「最新映像教材一覧」と「よく利用される教材一覧(ジャンルごと)」を準備している。近年購入した映像教材について、イラスト入りで主な内容や活用ジャンル等を記載している。

また、『映像教材活用事例』(PDF)には利用者の活用事例を掲載している。



#### 4 ホームページによる情報提供

##### (1) ホームページのリニューアル

当センターのホームページは、生涯学習活動等に係る情報や魅力をより効果的に発信していくため、新たに機能を追加するとともに、誰にでも見やすく、情報を探しやすいよう、レイアウト及びデザインを平成27年6月に一新した。

本ホームページを通じて、生涯学習の中核施設である当センターの生涯学習に関する調査研究、学習機会の提供などについて充実した情報の発信に努めている。

##### (2) トップページ

###### ア メインメニュー

「講座・研修」「講師・教材」「映画」「展示」「相談」「刊行物」「関係機関」の7つのメニューがあり、様々な情報を得ることができる。

###### イ サブメニュー

メインメニューにマウスオーバーすると下記のようなサブメニューが表示される。

メインメニュー	サブメニュー
講座・研修	ふるさとリーダー養成講座，生涯学習県民大学講座，かごしま県民大学連携講座，メディア研修講座，来所研修
講師・教材	指導者・講師情報→検索，利用の仕方，活用事例 視聴覚ライブラリー→利用の仕方，活用事例，最新の映像教材一覧，よく利用されている映像一覧 かごしま映像百科デジタルコンテンツ
映画	ハイビジョンシアター，ファミリー映画会，アニメシアター，平日映画会，団体予約
展示	生涯学習ふれあい展示，生涯学習団体等，教育メディア自主グループ
相談	生涯学習に関する相談窓口
刊行物	広報物・刊行物，かごしま県民大学中央センター生涯学習だより
関係機関	市町村の生涯学習，各機関へのリンク 鹿児島県視聴覚教育連盟→県視連だより，自作視聴覚教材コンクール，自作視聴覚教材コンクール審査結果

###### ウ 新着情報

新規に更新したページや研修講座の情報など，最新の5件のタイトルが表示される。「生涯学習のお知らせ一覧を見る」をクリックすると過去の新着情報を見ることができる。

###### エ 図書視聴覚資料検索

県視聴覚ライブラリーが保有している視聴覚教材を本システムから検索して貸出状況を確認することができる。

The screenshot shows the website interface with several callouts:

- メインメニュー**: Points to the top navigation bar containing links for 講座・研修, 講師・教材, 映画, 展示, 相談, 刊行物, and 関係機関.
- サブメニュー**: Points to the dropdown menu that appears when hovering over the main menu items.
- 新着情報**: Points to the 'New Information' section, which lists recent updates with dates and titles.
- 生涯学習のお知らせ一覧を見る**: Points to a button at the bottom right of the new information section.
- 図書視聴覚資料検索**: Points to the search bar on the left sidebar.
- 過去の最新情報一覧**: Points to a button at the bottom right of the page.

## IV 調査・研究

### 1 主催講座等の修了者の受講後の活動状況

#### 1 「平成26年度ふるさとリーダー育成講座」修了者の受講後における活動状況

(1) 調査総括(平成27年7月時)

ア 調査状況

修了者数	42
調査対象者数	42
回答者数	40
回答率	95.2%

イ 活動状況

	人数	割合
講座終了後に活動した。	30	75.0%
講座終了後に活動していない。	10	25.0%
計	40	100.0%

ウ 講座終了後に活動した人の現在の状況

	人数	割合
現在も活動してる。	26	86.7%
現在は活動していない。	4	13.3%
計	30	100.0%

エ リーダー活動の状況(現在、活動中の26人について)

	人数	割合
生涯学習の推進的立場(リーダー等)として活動	24	92.3%
生涯学習を受動的立場として活動	2	7.7%

(2) 活動例

ア 個人として活動した事例

No.	氏名(敬称略)	主な活動内容	主な活動場所
1	藤井 愛一郎	自宅に「カフェ」を開き、商店主だけでなく、外部の方や、若い人も参加できる場にした。「これからの町づくり」について定期的に勉強会を開催している。町づくりの提案につなげる活動を推進している。	瀬戸内町
2	長 信子	書道「きよら書教室」を、月2回開催。町公民館、龍郷小学校などで書道指導を実施している。また、日々の暮らしの中に、書のある楽しさを感じてもらえるようにと、他との連携活動も進めている。	龍郷町
3	宇徳 美代子	思い出の着物を使い、リフォームを実施している。作品は、手さげ、服、小物、帽子、パッチワークなど。毎月1・3水曜日に、出水の公民館や学習室で50歳～87歳の方々を対象に楽しく活動をしている。	出水市
4	大迫 誠一	自宅にて、農家民泊を実施している。様々な体験活動を工夫し、児童・生徒に体験塾を提供している。また、農家観光案内も進めている。	出水市
5	梶原 宣俊	貴重な武家屋敷群の魅力を内外にアピールするため、また世界に誇る日本の民族衣装である着物の魅力をアピール、復活・普及させるため、着物で出水武家屋敷を歩こう会を実施した。	出水市
6	久保田 岩雄	観光ボランティアガイドを通じて、「ツルと歴史の町、出水」の観光事業に貢献。年間89回のガイド(約1,000人)を実施した。	出水市
7	松永 昭子	市の青少年の家にて、月に4～5回、6・7人で栞づくりを実施している。出来上がった作品は、市が催すイベント等にて配布される。1回に120枚ほどの枚数を作成している。	出水市
8	平松 孝子	定期的に未就園児の親子を対象にした体操教室を開催している。(松元地区保健センターを会場に、月2回開催。)	鹿児島市

イ 団体等の一員として活動した事例

No.	氏名(敬称略)	団体等の名称	主な活動内容	主な活動場所
1	外戸口 浩春	小湊青年団金曜会	全国にある「小湊小学校」と情報発信・交換を行う中で、「自分たちが通っている奄美の小湊小学校の良さ」を子どもたちに感じてもらうために、全国又は、南さつま市の「小湊小」や小湊出身者への声かけを進め、来年の交流に向けて準備を進めている。	奄美市 (小湊福祉館)
2	浅尾 晋也	湯湾青・壮年団	2か月に1回の定例会を行い、集落行事(敬老会、豊年祭など)について内容の検討を実施している。また、八月踊りの保存活動に取り組む。青・壮年団活動を通して、地域を元気にする活動に繋げている。	宇検村 (湯湾会館)
3	佐藤 美菜子	瀬戸内町放課後子ども教室	放課後子ども教室の児童とのふれあい活動を通して、宿題支援、レクレーション、月1回のおやつ作りなどを実施している。	瀬戸内町 (瀬戸内町中央公民館、母子センター)
4	長 信子	男女共同参画会町公民館	公民館講座に提案し、書の基本から学ぶ「くらしに書を」を開設し、講師として貢献。	龍郷町 (龍郷町公民館)
5	宇徳 美代子	一般社団法人出水民泊プランニング	出水市役所と連携をとり、農家民泊を実施。様々な体験活動を提供している。	出水市 (社団法人事務所)
6	大迫 誠一	出水市役所子ども課	出水市役所(子ども課)と連携をとり、放課後子ども教室の児童を対象に体験型の塾(1年生～6年生)を実施。	出水市 (出水市役所)
7	大平 克彦	一般社団法人出水民泊プランニング	魅力ある里山づくりを目標に、出水市役所と連携をとり、海外、一般の方々、修学旅行生を受け入れている。観光スポット・マイカーボランティアガイドのネットワークによる観光開発を考えている。	出水市 (社団法人事務所)
8	久保田 岩雄	観光いずみボランティアの会	月2回の会合を実施。ガイドの依頼についての確認や、ガイドの研修などを行っている。	出水市 (出水市観光協会、商工会場)
9	坂木 涼一	高尾野青年団	子どもたちとのふれあい活動・体験活動として、「サンタ事業」を企画。青年団員がサンタに扮して各家庭に行き、保護者に代わってプレゼントを渡す活動を実施した。	出水市 (高尾野支所内、出水支所内)
10	杉村 和子	出水市食生活改善推進員、出水ボランティアガイドの会	婦人の家の活動として、男性、親子、おせち料理教室などを開催。学校での食育実習を出前教室として出かけている。武家屋敷群を拠点とした、出水ボランティアガイドとして活動している。	出水市 (婦人の家、武家屋敷群)
11	長井 晃正	出水クリエイターズミーティング	市内在住者の多様なスキルを持ち寄り、更なる向上を目指すために、地元の若者たちが、生き生きと活動できる場を設けた。第2・第4土曜日をミーティングの日とし、アプリやホームページなどの作成、情報の交換を行っている。地域の活性化に繋げたい。	出水市 (市内ルーム)
12	永池 孝弘	米ノ津東地区コミュニティ協議会	地域の活性と安全・安心な町づくりを目標に、月1回の会合を行っている。また、防災や高齢者の見守り、子どもたちの健全育成に取り組んでいる。(山登り、レクレーションなど)	出水市 (米ノ津東地区コミュニティ協議会)
13	萩原 輝男	いずみ郷土研究会	出水・郷土の民族、歴史、文化、伝統を次の世代に継承することを目的に、会員による発表会、見学研修、調査研究、会誌の発行、文化祭への展示掲示参加などの活動を進めている。	出水市 (出水市内、出水市中央公民館、高尾野農村改善センター)

14	花園 清太	観光いずみボランティアの会	観光いずみボランティアの会に所属し、観光客への麓武家屋敷群の案内を実施している。	出水市 (出水市役所、観光交流課、出水市麓町)
15	和田 孝子	一般社団法人出水民泊プランニング	「みんなで育つ」をテーマに、農家民泊を実施している。体験活動を取り入れ、親も子どもも共に育つ場、活動づくりに取り組んでいる。	出水市 (自宅)
16	岩元 博徳	湯田地区資源保全組合	地区全体で農地保全の活動をしている。閉校跡地利用実行委員会に所属し、跡地活用について現在取り組んでいる。	薩摩川内市 (湯田地区コミュニティセンター)
17	有野 春美	西陵西町内会、武・田上地域女性団体連絡会、西陵校区スポーツ少年団	運動会、鬼火たき等企画・運営等に取り組んでいる。	鹿児島市 (油須木町公民館等)
18	生駒 みよ子	かごんま弁劇団「でこんば」	かごしま弁での劇を通じて「うそ電話詐欺の防止・抑止」を目的にボランティア活動を実施した。(サザンホール、宝山ホール、交流センター、蒲生芝桜園「花の森祭り」などで劇を実施。)	鹿児島市 (福祉プラザ、市内施設、地域公民館、老健施設)
19	城 勝美	消費者センター 鴨池町づくりワークショップ	「オレオレ詐欺」に関する講座を実施。また、鴨池地区小学校(9校)と一緒にクリーン作戦を実施。ゴミ拾いなどの活動も進めている。	鹿児島市 (郡元町、中郡、真砂、田上、唐湊地区)
20	瀧川 憲洋	西伊敷校区あいご会	子どもあいご会のメンバーとともに、西伊敷小学校の児童を中心とした、ラジオ体操、綱引き、十五夜すもう、クリスマス会、ドッジボールなどのレクリエーションを企画実施。	鹿児島市 (伊敷団地内)
21	小宮 智子	「ようとくやまマルシェ」	2か月に1回(1.3.5月)の会合を開き、企業の方を招いての講演会を開催したり、映画上映、地域の方々に野菜や食材販売を依頼したりと内容を企画。地域に喜んでいただける、皆さんが元気になる「ようとくやまマルシェ」を実施している。	南さつま市 (加世田の特別養護老人ホームようとく園)
22	日高 雄一	霧島市芸術文化フォーラム 空港のある町会議	公演などの芸術を通して、市民の文化度を上げることで町を活性化させる活動を実施。また、空港のある町が、お互いに連携しあい、交流人口を増やし、町を活性化する取組も進めている。	霧島市 (霧島市文化会館、異人館)

## 2 メディア関係の講座受講者の活動例

No.	氏名(敬称略)	受講した講座	講座を生かしての作品制作及び実践
1	川添 光子	ビデオ撮影・編集基礎講座 ～パソコンで広げるビデオの世界～	本講座は最新式ビデオカメラでの撮影・編集であった。ビデオカメラから直接パソコンに取り込み編集できる手軽さが気に入りDVDに記録できるまで何とかこぎつけた。日常のビデオ撮影では完成までに長時間かかりそうなので手をこまねいている状態である。今後更に研修を深め、広く視聴してもらえるような作品作りに努めていきたい。
2	県立串木野養護学校 野村 理絵	デジタルコンテンツ制作研修講座	本講座では、デジタルコンテンツを利用した教材を作成する際に必要な様々な方法や注意点を学ぶことができた。講座で作成した教材を修学旅行の事前学習の授業の中で実際に活用することができた。今後も、学んだことを生かして、指導内容や生徒の実態に合わせた教材を作成し、授業の中で活用していきたい。
3	霧島市立舞鶴中学校 池田 友樹	教育メディア研修(中級)講座	授業の中で早速役立ったことがある。デジカメを使った「効果的な撮影方法」である。画面構成や角度を変えることで数倍も説得力のある写真を、生徒も撮影することができた。生徒自身が考えた詩を加えて、小さなポスターを制作した。完成した時の子どもの満足気な笑顔が、この研修の成果を物語っていた。今後もこの研修で学んだ様々なことを授業実践で生かしていきたい。
4	上西 敏郎	地域活動に役立つパソコン活用術Ⅱ ～パワーポイントによる資料提示～	町の歴史ガイドとして活動しています。おいでになるお客様の要望まで判らないので、ガイド仲間と月一回、知識と楽しい案内ができる様スキルアップに励んでいます。史蹟等の案内の流れ順に、講座で学んだ写真を入れたプレゼン資料を作り、説明練習会を開いています。今後、地元の小中学生をかかわりに、出前のガイド活動へと発展させたいです。
5	日置市立伊集院北小学校 塩屋 豪毅	鹿児島県自作視聴覚教材コンクール (パソコン部門最優秀賞)	日置市伊集院町下神殿に昔から伝わる伝統芸能「下神殿棒踊り」を紹介することにより、それを支える人々の努力や、後世へ伝えたいという願い等が伝わるように構成した。4年生の総合的な学習の時間「伊集院自慢」のオリエンテーションの中で視聴し、感想を出し合うことで、棒踊りについて深く調べたいという意欲が持てるようにした。今後も活用していきたい。

### 3 「来所研修」利用の自主グループの活動例

No.	サークル名 (活動内容) 代表者(敬称略)	具体的な内容 (結成のきっかけとなった講座)
1	リンクさんあい (ビデオ作品制作) 増田 勇	毎月第1金曜日に定例会を開催し、各自で制作した映像作品の相互鑑賞等を通して、技術や知識の向上を図っている。また、地域の様々な行事等を映像作品としてまとめ、コンクールへの出品や各種団体への寄贈も行っている。今後も、地域活動・自然・伝統行事の記録に積極的に参加し、多くの映像作品を制作したいと考えている。 (H22年度映像作品づくり)
2	フレッシュ薩摩 (ビデオ作品制作) 福永 道男	毎月第2・4木曜日に定例会を開催し、ビデオ撮影や編集、ビデオに関するコンクール・発表会への参加、講座のサポート・ボランティア活動、地域に密着した活動などを通して、生きがいづくりと社会への貢献を目指している。定例会では、相互に自由に意見を発言し合うことで、自分に不足しているものの考え方や編集の操作等が向上している。制作した作品はNHK「撮ってもビデオ」に投稿している。 (H20年度ビデオ撮影・編集術)
3	すみれ (ビデオ作品制作) 百枝 重憲	撮影したビデオやデジタルカメラの動画・静止画を持ち寄り、映像作品を制作することを活動主体として、相互の技術の向上と親睦を目的として活動している。ビデオはもとよりパソコン操作の技術の向上に一定の手応えを感じつつ、講座のサポーターとして積極的に参加し、更なる向上を目指している。 (H20年度ビデオ撮影・編集術)
4	デジタルアートさくら (ワードの図形による作品の制作) 石兼 美枝子	毎週火曜日に活動し、ワードの図形を使って絵を制作している。デジタルアートの新しい感覚の面白さや知識・技術を学びたいということでグループを結成した。ワードやエクセル、デジカメ講座のサポーターとしても手伝いをしている。また、6階の視聴覚フロア内に作品を展示してある。 (H20年度デジタルアート講座)
5	いちごちゃん (ワード・エクセル・パワーポイントによる作品の制作) 池増 美恵子	平成23年12月に作られた自主グループである。ワードやエクセル、デジタル写真講座のサポーターをしている人が中心となり活動している。ワードやエクセル、パワーポイントによる作品制作を通して、更に知識や技術を高め、サポーターとしての資質向上を目的として活動している。 (H23年度講座サポーター)
6	コスモス (ワード・エクセル・パワーポイントによる作品の制作) 森重 正成	平成24年10月に作られた自主グループである。県民交流センターや市民講座で学習した内容をお互いに復習し、日常生活に活用している。具体的には、案内状、名刺、名札、ポスター作りやインターネットの有効利用、パワーポイントによるスライドショーなど楽しんでいる。 (H24年度あなたが教えるデジカメ活用術)

## 2 県内の生涯学習推進状況調査

### 1 調査の概要

#### (1) 目的

生涯学習に関する県内の推進状況を調査することにより、事業の運営に生かすととともに、生涯学習環境の充実を図る。

#### (2) 調査の時期

平成27年4月

### 2 調査結果

#### (1) 大学・短大・民間教育機関・企業・団体等の平成26年度の事業数

(※「社会人の受入状況」は、平成27年度)

講座等開設機関等	講座数	計	受講者数	計	社会人の受入状況					
					特別試験等 入学者数	27年度聴講・ 研究生等受入 者数				
1 大学・短大等 の公開講座	鹿児島大学	45	2,207	144	8,485	0	43	61		
	鹿屋体育大学	15	474						8	13
	鹿児島国際大学	7	2,157						15	19
	志学館大学	5	148						1	3
	第一工業大学	4	56						0	2
	鹿児島純心女子大学	6	482						4	0
	鹿児島県立短期大学	3	422						0	1
	第一幼児教育短期大学	6	54						0	0
	鹿児島女子短期大学	5	433						15	4
	鹿児島純心女子短期大学	17	856						0	1
鹿児島工業高等専門学校	31	1,196	0	0						
2 高等学校 (市立・私立・県立)	市立学校 実施校数	4	14	39	936					
	私立学校 実施校数	3	11						201	247
	県立学校 実施校数	12	14						488	
3 各種学校 専修学校 (開放講座)	国公立各種学校	11	34	34	1,083					
	私立専修学校等									
4 企業・団体 (講演) (講習会)	県経営者協会	33	1,686	254	9,438					
	県商工会議所連合会	36	2,791							
	県商工会連合会	185	4,961							
5 民間教育 機関	JEUGIAカルチャーセンターイオンモール鹿児島	180	746	1,265	28,749					
	南日本放送MBC学園	292	1,880							
	南日本新聞開発センター文化教室みんなカル	333	2,201							
	南日本リビング新聞社リビングカルチャー倶楽部	250	6,000							
	山形屋文化教室	67	16,914							
	カルチャーセンターペアール徳州会	143	1,008							

#### (2) 県機関の生涯学習関連事業数

実施部署	21年度	22年度	実施部署	23年度	24年度	25年度	26年度計画	27年度計画
知事 部 局	総務部	2	39	総務部	36	36	36	34
	企画部	4	5	企画部	5	5	4	5
	環境生活部	44	13	環境林務部	13	15	15	14
	保健福祉部	14	14	保健福祉部	15	15	14	14
	商工労働部	12	13	商工労働水産部	11	9	9	8
	農政部	9	9	農政部	9	7	7	7
	林務水産部	7						
警察本部	5	5	警察本部	5	5	5	4	
教育委員会	97	102	教育委員会	108	112	117	117	
合計	194	200	合計	202	204	208	206	

#### (3) 市町村における平成27年度の連携事業(当初予定)

①	大学・短期大学・高等専門学校と連携して開設する生涯学習事業	11市	16件
②	専修学校・各種学校と連携して開設する生涯学習事業	1市	1件
③	中等教育機関(高等学校・中学校)と連携して開設する生涯学習事業	11市, 6町, 1村	32件
④	初等教育機関(小学校・幼稚園等)と連携して開設する生涯学習事業	10市, 6町, 1村	34件
⑤	企業等と連携して開設する生涯学習事業	6市, 1村	10件
⑥	民間教育機関(カルチャーセンター等)と連携して開設する生涯学習事業	実施している市町村無し	
⑦	民間団体(NPO等)と連携して開設する生涯学習事業	11市, 7町, 1村	37件
⑧	他市町村と連携して開設する生涯学習事業	9市, 6町	23件

### 3 学習ニーズ調査について

#### 1 調査の目的

平成27年度生涯学習県民大学講座参加者を対象に「今後受講したい講座テーマ」等について調査をし、今後の本県における生涯学習を推進するための基礎資料とする。

#### 2 調査の概要

##### (1) 対象

ア 生涯学習県民大学講座の受講者

##### イ 会場（県内10会場 26講座）

日置市，南九州市，薩摩川内市，霧島市，志布志市，南大隅町，南種子町，奄美市，和泊町，  
かごしま県民交流センター

地区	実施会場	講座実施数	受講者数	回答者数(人)	割合(%)
鹿児島地区	日置市	2	146	134	90%
南薩地区	南九州市	2	66	59	89%
北薩地区	薩摩川内市	2	57	55	96%
始良・伊佐地区	霧島市	2	66	60	89%
大隅地区	志布志市	2	61	58	95%
	南大隅町	2	48	38	79%
熊毛地区	南種子町	2	61	57	93%
大島地区	奄美市	2	29	14	48%
	和泊町	2	106	74	70%
かごしま県民交流センター		8	216	205	94%
全体	10	26	856	754	88%

##### (2) 調査方法

アンケートによる選択回答（複数回答）

【質問】 今後、受講したい講座テーマの番号を○で囲んでください。  
 1 防災 2 地域活性 3 産業 4 環境 5 育児・教育 6 医療・健康  
 7 介護・援助 8 その他

##### (3) 調査期間

平成27年6月～平成28年2月

### 3 調査結果

（複数回答）

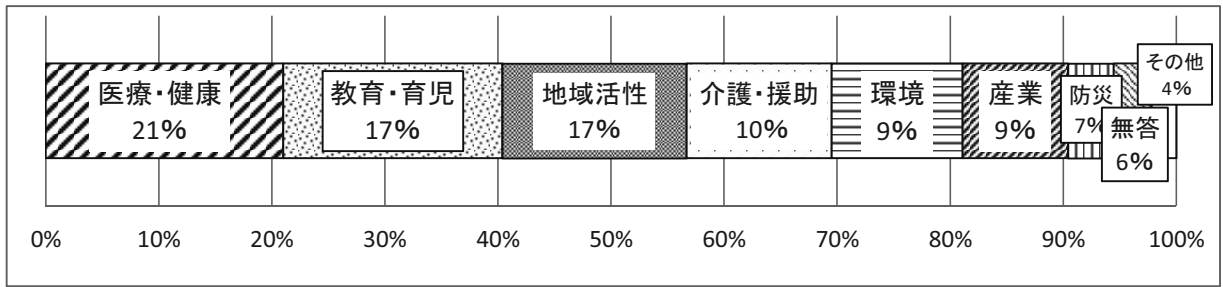
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計(人)
防災	0	2	10	22	15	28	20	4	0	101
地域活性	2	0	14	32	34	74	58	13	0	227
産業	0	0	7	27	12	47	23	10	1	127
環境	0	3	5	26	13	45	28	6	0	126
教育・育児	1	14	37	89	50	29	7	1	0	228
医療・健康	0	7	18	43	41	98	69	14	3	293
介護・援助	0	2	6	22	17	52	33	7	2	141
その他 ※	4	2	0	14	4	17	12	0	2	55
無回答	1	4	9	9	10	27	22	2	1	85
合計（延べ）	8	34	106	284	196	417	272	57	9	1383
回答者	6	21	59	150	111	223	146	33	5	754

#### 【その他 ※】

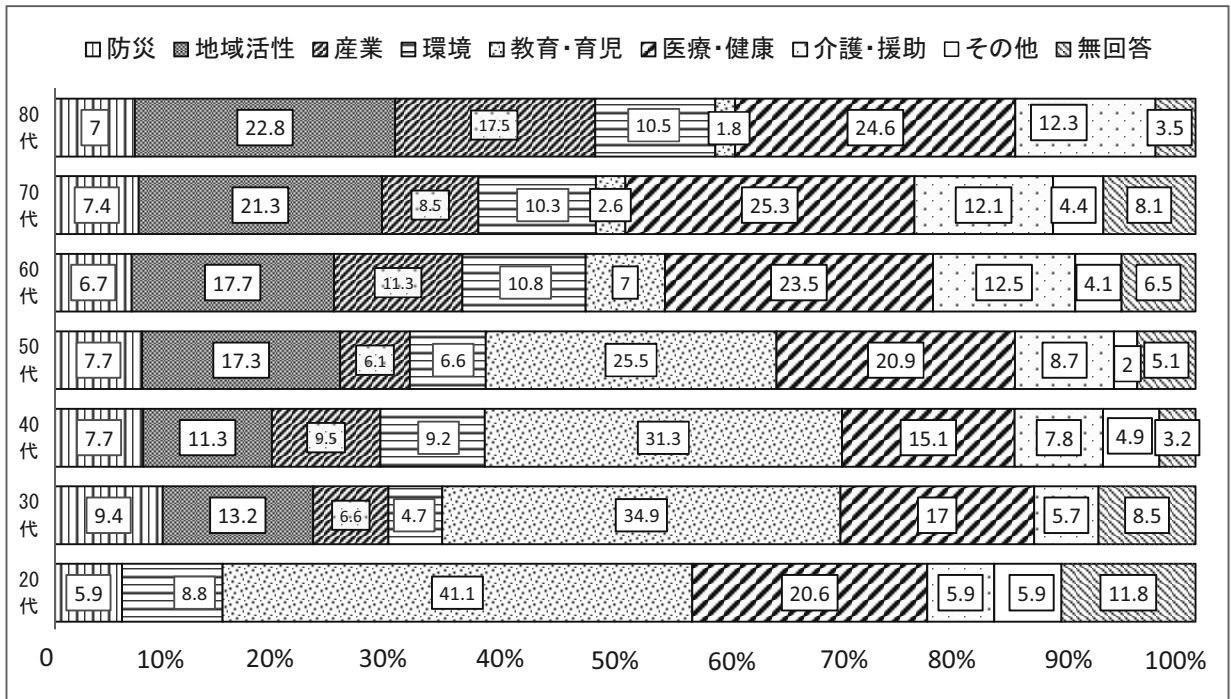
- ・ウォーキングの効果，温泉の効果，笑いの効果（70代・女）
- ・詐欺の手口やネット問題（50代・男）
- ・20，30年後の鹿児島県の未来の姿（50代・男）
- ・鹿児島県の観光はどれくらい増えたか（60代・男）
- ・観光資源を利用した地域活性化のモデルケースとその手法・課題とその対応（30代・男）
- ・安心安全な食べ物について（50代・女）・国際情勢，人口問題（40代・男）
- ・充実した高齢社会を過ごすには（60代・男） ・認知症の予防（60代・女）
- ・病院を選択する方法（50代・女） ・地球温暖化についての対策（60代・女）



(1) 受講したい講座テーマ (全体: 1,374人)



(2) 受講したい講座テーマ (年代別)



■ 特徴

- ・ 受講したい講座では、「医療・健康」が最も多く、次いで「教育・育児」, 「地域活性」, そして「介護・援助」, 「環境」, 「産業」, 「防災」の順であった。
- ・ 20代では「教育・育児」が圧倒的に多く、30代, 40代においても希望が多い。
- ・ 50代以降になると、「医療・健康」の講座を希望する割合が多い。
- ・ 「地域活性」, 「介護・援助」は、年代が上がるにつれ、講座を希望する割合が多い。
- ・ 60代以降になると、医療・健康の割合が約25%と高くなっている。